

東北復興支援へのご協力をお願いします！

かながわ社会連帯委員会では、これまで10回の宮城県石巻市の被災地を訪問し、炊き出し・支援物資の提供等を行ってきました。先日9/4は、明治学院大学、日本大学湘南の学生さんと共に、地元保育園の運動会のお手伝いや仮設住宅への配給などの支援活動を地元のNPOフェアトレード東北と協力し行ってきました。

来月初旬、600人規模の仮設住宅がある渡波地区へ、11回目の訪問を予定しています。この間の取り組みの中で、「日持ちするものしか買う事が出来ない。炊き出しの時に温かい、栄養あるものが食べられる」「(運動会、炊き出しイベントで)久しぶりに楽しい時間を過ごした」などの声を伺いました。仮設住宅には多くの高齢者が暮らしていますが、知り合いや自治会もなく孤独を抱え、冬支度を迎えようとしています。

今回の訪問時には、近隣自治会館等をお借りし、炊き出し・支援物資の提供と合わせて、心がほっと一息できるような時間・空間の提供、絵手紙・ちぎり絵など趣味活動、リラックス体操を提供できないかと企画しています。多くの材料をお持ちできれば、今後寒くなるに連れ外出を控え閉じこもりがちになる高齢者の方が継続して活動できるように、物資を渡していけたらとも思います。

また作品の一部を持ち帰らせていただき、支援物資を提供してくれた人へのお礼状として活用させていただき、被災地と神奈川を渡す懸け橋になればと思います。

支援物資の提供に合わせて、下記の食材や日用品、準備作業のお手伝い含め、ご協力をお願い致します。

◆ 日時 11月12日(土) 出発は前日11日(金)夜22時半頃「戸塚」予定

◆ 炊き出し内容 けんちゃんうどん 他

◆ ほっとスペース

- ・ お茶コーナーを設け、ゆっくりお茶を飲み、おしゃべりを楽しんでもらう
- ・ 絵手紙、ちぎり絵、折り紙、編み物(毛糸タワシ)、縫い物(雑巾)など、手作業をしてもらう→、被災者の余暇活動、引きこもり・うつ予防に生かせないか?
- ・ 男性の活動として囲碁、将棋、オセロの提供

提供をお願いしたいもの

①支援物資

冬物衣類、肌着、食器類、日用品、食料品など、現地の生活で必要と思われるもの

※衣類、食器類は新品、中古の場合は出来るだけ状態の良いものをお願いします

②炊き出し用

○ けんちんうどんに使えるような材料

人参、ごぼう、里芋、大根、こんにゃく、ねぎ、うどん（冷凍・乾麺）、だし類、調味料など

○ 割り箸、プラスチック容器、紙コップ、お茶っば、コーヒー、紅茶、砂糖、ミルクなど

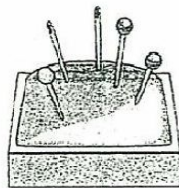
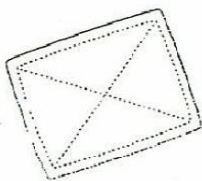
※提供量が多いため、容器は少数ずつでも大変助かります



③手作業、サロン

- ・ はがき（年賀状の残り、切手なしでもかまいません）、切手
- ・ 雑巾用の古タオル、針、糸、針山、綺麗な入れ物

※ ご自宅での作業用として、布+針山セットを配布予定。針山が作れそうな布生地、中に詰める綿など、針山セットを入れる箱など。



- ・ ちぎり絵に使えるような、折り紙、綺麗な包装紙など
- ・ 絵手紙用の絵の具、色鉛筆、スケッチブックなど
- ・ 毛糸タワシ用のアクリル毛糸
- ・ 将棋、囲碁、オセロなどの娯楽用品

お問い合わせ かながわ社会連帯委員会

横浜市中区伊勢佐木町 2-66 満利屋ビル 8F 労協センター事業団神奈川事業本部内

TEL 045 (341) 4192 FAX 045 (260) 5558

担当 青木・須山